

地域計画

策定年月日	2025年3月24日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	小豆島町 (37324)
地域名 (地域内農業集落名)	西村地区 (西村)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	72.0 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	56.3 ha
② 田の面積	4.7 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	65.4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	7.3 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	1.0 ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	13.5 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	10.7 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は、小豆島を代表するオリーブの産地であり、地区内に道の駅小豆島オリーブ公園および小豆島オリーブ園を有する。農業者は多く存在するが、法人による更なる農地の引き受けは厳しく、新規就農希望者の耕作意欲は高いが、農地借り入れのマッチングが上手くいっていない。また、かつて山を開墾した農地が荒廃化してきている。

農業者の高齢化が進み、遊休農地の増加が懸念されることから、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるために、新規就農者を確保・育成しつつ、地域住民などを交え地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が喫緊の課題である。

【地域の基礎的データ】

主な農業経営体:12人(うち50歳代以下5人)、団体経営体(法人・集落営農組織等):6経営体

主な作物:オリーブ、柑橘

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

本地区では、中心経営体である認定農業者や認定新規就農者が担うほか、入作希望する農業者の受け入れを促進する。農地の集積・集約化を進めるとともに農作業の効率化を図るため、スマート農業の導入を進める。

また、地域コミュニティの活性化のため、地域内外から農地を利用する者を確保し、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、農業を担う者への農地の再分配を進めることができるよう必要な条件整備を実施し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

地域の農地を将来にわたり活用・保全できるよう農地の有効活用を図るとともに、担い手(認定農業者、認定新規就農者等)に農地を集積・集約することを目指し、地域内外の担い手が協力して集落の守るべき農地を継続的に利用していく。

(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	29.90	%	将来の目標とする集積率
			60 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
数値的な目標は特に定めないが、農地中間管理機構を通じて中心経営体に一層の集積・集約化を進めるとともに、集落外からの担い手受け入れに取り組む。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に耕地面積の拡大を図るとともに、担い手への農地集積を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域の不耕作農地を中心に農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。
(3)基盤整備事業への取組
担い手のニーズを踏まえ、農地中間管理機構関連農地整備事業等を活用し、農用地の大区画化・汎用化等のための基盤整備を検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
県や町、JA等が連携して、地域内外から多様な経営体を募集し、栽培技術や農業用機械のレンタルなどの支援や生産する農地をあっせんし、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内で農作業の効率化を図るため、担い手が引き継ぐまでの保全・管理作業を農協や農事組合法人等の民間事業者へ委託し、遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イノシシやシカ、サル被害が拡大しないよう侵入防止柵・電気柵を設置するとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに対応できる体制を構築する。併せて地域内で捕獲・追い払いする人材の確保・育成に努める。
 ⑤オリーブ栽培の先駆地として、オリーブオイルの生産や関連製品の開発・ブランド化を継続し、町の主要産業として発展させる。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者) 別紙のとおり

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業者名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)			目標地図上の表示	備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積		
1	認農 A	オリーブ・各種柑橘	0.40 ha	ha	オリーブ・各種柑橘	0.40 ha	ha		
2	認農 B	オリーブ・水稲	0.14 ha	ha	オリーブ・水稲	0.14 ha	ha		
3	認農 C	オリーブ	0.07 ha	ha	オリーブ	0.07 ha	ha		
4	認農 D	柑橘・オリーブ・スモモ	0.11 ha	ha	柑橘・オリーブ・スモモ	0.11 ha	ha		
5	認農 E	オリーブ	1.13 ha	ha	オリーブ	1.13 ha	ha		
6	認農 F	柑橘類・露地野菜	0.04 ha	ha	柑橘類・露地野菜	0.04 ha	ha		
7	認農 G	オリーブ	0.70 ha	ha	オリーブ	0.70 ha	ha		
8	認農 H	オリーブ・柑橘類	1.21 ha	ha	オリーブ・柑橘類	1.21 ha	ha		
9	認農 I	オリーブ	1.61 ha	ha	オリーブ	1.61 ha	ha		
10	認農 J	オリーブ・オリーブ苗	1.01 ha	ha	オリーブ・オリーブ苗	1.01 ha	ha		
11	認農 K	オリーブ・オリーブ苗・アスパラガス	0.02 ha	ha	オリーブ・オリーブ苗・アスパラガス	0.02 ha	ha		
12	認就 L	オリーブ	0.28 ha	ha	オリーブ	0.28 ha	ha		
13	認就 M	養蜂	0.13 ha	ha	養蜂	0.13 ha	ha		
14	認就 N	露地野菜・露地果樹	0.08 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.08 ha	ha		
15	認就 O	露地野菜・露地果樹	1.09 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ他	1.09 ha	ha		
16	到達 P	露地野菜・露地果樹	0.44 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.44 ha	ha		
17	到達 Q	露地野菜・露地果樹	0.44 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.44 ha	ha		
18	到達 R	露地野菜・露地果樹	0.06 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.06 ha	ha		
19	利用者 利1	露地野菜・露地果樹	0.21 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.21 ha	ha		
20	利用者 利2	露地野菜・露地果樹	0.16 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.16 ha	ha		
21	利用者 利3	露地野菜・露地果樹	0.28 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.28 ha	ha		
22	利用者 利4	露地野菜・露地果樹	1.13 ha	ha	露地野菜・露地果樹	1.13 ha	ha		
23	利用者 利5	露地野菜・露地果樹	0.47 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.47 ha	ha		
24	利用者 利6	露地野菜・露地果樹	0.48 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.48 ha	ha		
25	利用者 利7	露地野菜・露地果樹	0.35 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲	0.35 ha	ha		
26	利用者 利8	露地野菜・露地果樹	0.79 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.79 ha	ha		
27	利用者 利9	露地野菜・露地果樹	0.71 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.71 ha	ha		
28	利用者 利10	露地野菜・露地果樹	0.33 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.33 ha	ha		
29	利用者 利11	露地野菜・露地果樹	0.05 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.05 ha	ha		
30	利用者 利12	露地野菜・露地果樹	0.23 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.23 ha	ha		
31	利用者 利13	露地野菜・露地果樹	0.35 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.35 ha	ha		
32	利用者 利14	露地野菜・露地果樹	0.62 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.62 ha	ha		
33	利用者 利15	水稲・オリーブ	0.16 ha	ha	水稲・オリーブ	0.16 ha	ha		
34	利用者 利16	露地野菜・露地果樹	0.62 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.62 ha	ha		
35	利用者 利17	露地野菜・露地果樹	0.36 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.36 ha	ha		
36	利用者 利18	露地野菜・露地果樹	1.31 ha	ha	露地野菜・露地果樹	1.31 ha	ha		
37	利用者 利19	露地野菜・露地果樹	0.31 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.31 ha	ha		
38	利用者 利20	露地野菜・露地果樹	0.47 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.47 ha	ha		
39	利用者 利21	露地野菜・露地果樹	0.39 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.39 ha	ha		
40	利用者 利22	露地野菜・露地果樹	0.16 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.16 ha	ha		
41	利用者 利23	水稲・オリーブ	1.34 ha	ha	水稲・オリーブ	1.34 ha	ha		
42	利用者 利24	水稲・オリーブ	0.21 ha	ha	水稲・オリーブ	0.21 ha	ha		
43	利用者 利25	露地野菜・露地果樹	0.56 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.56 ha	ha		
44	利用者 利26	水稲・オリーブ	0.03 ha	ha	水稲・オリーブ	0.03 ha	ha		
45	利用者 利27	水稲	0.04 ha	ha	水稲	0.04 ha	ha		
46	利用者 利28	露地野菜・露地果樹	0.45 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.45 ha	ha		
			21.53 ha	0 ha		21.53 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

地域計画

策定年月日	2025年3月24日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	小豆島町 (37324)
地域名 (地域内農業集落名)	草壁地区 (神懸通・草壁本町・片城)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	95.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	36.8 ha
② 田の面積	33.2 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	59.6 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	12.2 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	18.5 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	14.0 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区では耕作放棄による荒廃化した農地や荒廃の恐れがある農地が増えており、鳥獣の棲みつく集落もある。農業者の高齢化が進み、遊休農地の増加が懸念されることから、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるために、新規就農者を確保・育成しつつ、地域住民などを交え地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が喫緊の課題である。

【地域の基礎的データ】

主な農業経営体:8人(うち50歳代以下3人)、団体経営体(法人・集落営農組織等):5経営体

主な作物:オリーブ、柑橘、水稲

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

本地区では、中心経営体である認定農業者や認定新規就農者が担うほか、地区内の水田利用については集落内農業者が中心となり担っていく。若手の認定新規就農者への情報提供を行い、農地の集積・集約化を進めるとともに農作業の効率化を図るため、スマート農業の導入を進める。

地域コミュニティの活性化のため、地域内外から農地を利用する者を確保し、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、農業を担う者への農地の再分配を進めることができるよう必要な条件整備を実施し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

地域の農地を将来にわたり活用・保全できるよう農地の有効活用を図るとともに、担い手(認定農業者、認定新規就農者等)に農地を集積・集約することを目指し、地域内外の担い手が協力して集落の守るべき農地を継続的に利用していく。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	18.77	%	将来の目標とする集積率
			60 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
数値的な目標は特に定めませんが、農地中間管理機構を通じて中心経営体に一層の集積・集約化を進めるとともに、集落外からの担い手受け入れに取り組む。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に耕地面積の拡大を図るとともに、担い手への農地集積を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
地域の不耕作農地を中心に農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
担い手のニーズを踏まえ、農地中間管理機構関連農地整備事業等を活用し、農用地の大区画化・汎用化等のための基盤整備を検討する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
県や町、JA等が連携して、地域内外から多様な経営体を募集し、栽培技術や農業用機械のレンタルなどの支援や生産する農地をあっせんし、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内で農作業の効率化を図るため、担い手が引き継ぐまでの保全・管理作業を農協や農事組合法人等の民間事業者に委託し、遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の实情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イバシやシカ、サル被害が拡大しないよう侵入防止柵・電気柵を設置するとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに対応できる体制を構築する。併せて地域内で捕獲・追い払いする人材の確保・育成に努める。
- ②減農薬、減肥料を行うなど工夫して持続可能な農地利用に取り組む。
- ⑤オリーブ栽培の先駆地として、オリーブオイルの生産や関連製品の開発・ブランド化を継続し、町の主要産業として発展させる。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者) 別紙のとおり

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				目標地図上の表示	備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積			
1 認農	A	オリーブ・各種柑橘	0.18 ha	ha	オリーブ・各種柑橘	0.18 ha	ha			
2 認農	B	オリーブ・水稲	0.47 ha	ha	オリーブ・水稲	0.47 ha	ha			
3 認農	C	オリーブ	0.80 ha	ha	オリーブ	0.80 ha	ha			
4 認農	D	オリーブ	0.24 ha	ha	オリーブ	0.24 ha	ha			
5 認農	E	オリーブ	0.26 ha	ha	オリーブ	0.26 ha	ha			
6 認農	F	オリーブ	0.12 ha	ha	オリーブ	0.12 ha	ha			
7 認農	G	オリーブ・アスパラ	0.61 ha	ha	オリーブ・アスパラ	0.61 ha	ha			
8 認農	H	オリーブ・柑橘類	2.28 ha	ha	オリーブ・柑橘類	2.28 ha	ha			
9 認農	I	オリーブ・オリーブ苗	0.16 ha	ha	オリーブ・オリーブ苗	0.16 ha	ha			
10 認就	J	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.57 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.57 ha	ha			
11 到達	K	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.63 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.63 ha	ha			
12 到達	L	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.38 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.38 ha	ha			
13 到達	M	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.01 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.01 ha	ha			
14 利用者	利1	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.79 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.79 ha	ha			
15 利用者	利2	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.71 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.71 ha	ha			
16 利用者	利3	露地野菜・露地果樹	0.52 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.52 ha	ha			
17 利用者	利4	露地野菜・露地果樹・水稲	0.23 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲	0.23 ha	ha			
18 利用者	利5	露地野菜・露地果樹・水稲	0.56 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲	0.56 ha	ha			
19 利用者	利6	露地野菜・露地果樹	1.45 ha	ha	露地野菜・露地果樹	1.45 ha	ha			
20 利用者	利7	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.56 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.56 ha	ha			
21 利用者	利8	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.25 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.25 ha	ha			
22 利用者	利9	露地野菜・露地果樹	0.46 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.46 ha	ha			
23 利用者	利10	露地野菜・露地果樹・水稲	0.72 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲	0.72 ha	ha			
24 利用者	利11	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.45 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.45 ha	ha			
25 利用者	利12	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.22 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.22 ha	ha			
26 利用者	利13	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.28 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.28 ha	ha			
27 利用者	利14	露地野菜・露地果樹・オリーブ	1.07 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	1.07 ha	ha			
28 利用者	利15	露地野菜・露地果樹	0.02 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.02 ha	ha			
29 利用者	利16	露地野菜・露地果樹	0.59 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.59 ha	ha			
30 利用者	利17	露地野菜・露地果樹	0.25 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.25 ha	ha			
31 利用者	利18	露地野菜・露地果樹	0.31 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.31 ha	ha			
32 利用者	利19	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.06 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.06 ha	ha			
33 利用者	利20	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.14 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.14 ha	ha			
34 利用者	利21	水稲・オリーブ	0.53 ha	ha	水稲・オリーブ	0.53 ha	ha			
35 利用者	利22	水稲	0.08 ha	ha	水稲	0.08 ha	ha			
36 利用者	利23	露地野菜・露地果樹	0.35 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.35 ha	ha			
37 利用者	利24	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.41 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.41 ha	ha			
38 利用者	利25	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.12 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.12 ha	ha			
39 利用者	利26	水稲	0.12 ha	ha	水稲	0.12 ha	ha			
			17.96 ha	0 ha		17.96 ha	0 ha			

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

地域計画

策定年月日	2025年3月24日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	小豆島町 (37324)
地域名 (地域内農業集落名)	安田地区 (空条・東谷・木庄・橘・岩谷・当浜)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	93.5 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	43.9 ha
② 田の面積	35.2 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	55.2 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	12.1 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	1.8 ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	27.6 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	23.3 ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
- 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
- 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
- 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
- 5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
- 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は農業者の高齢化が進み、遊休農地の増加が懸念されることから、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるために、新規就農者を確保・育成しつつ、地域住民などを交え地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が喫緊の課題である。このため、分散する担い手の農地を集約するとともに、地域で取り組む新たな作物として、酒米や長命草等の栽培を検討していく必要がある。

【地域の基礎的データ】
 主な農業経営体:11人(うち50歳代以下5人)、団体経営体(法人・集落営農組織等):5経営体
 主な作物:水稲、オリーブ、イチゴ、醬トマト、長命草、ソラマメ

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

本地区の東條地域農業集団では、レンゲ作付による特別栽培米「安田の郷コシヒカリ」を生産しており、更なる付加価値を高めるため、オリーブ堆肥を用いた実証圃を設置し、新たなブランド米の創出と循環型農業の取組を進める。併せて、農地の集積・集約化を進めるとともに農作業の効率化を図るため、ドローン防除等のスマート農業の導入を進める。安田地域活動組織では、中心経営体である農業者や集落内農業者により、農地の集積・集約化を進めるとともに農作業の効率化を図る。

また、地域コミュニティの活性化のため、地域内外から農地を利用する者を確保し、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、農業を担う者への農地の再分配を進めることができるよう必要な条件整備を実施し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

地域の農地を将来にわたり活用・保全できるよう農地の有効活用を図るとともに、担い手(認定農業者、認定新規就農者等)に農地を集積・集約することを目指し、地域内外の担い手が協力して集落の守るべき農地を継続的に利用していく。

(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	30.87	%	将来の目標とする集積率
			60 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
数値的な目標は特に定めないが、農地中間管理機構を通じて中心経営体に一層の集積・集約化を進めるとともに、集落外からの担い手受け入れに取り組む。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に耕地面積の拡大を図るとともに、担い手への農地集積を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域の不耕作農地を中心に農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。
(3)基盤整備事業への取組
担い手のニーズを踏まえ、農地中間管理機構関連農地整備事業等を活用し、農用地の大区画化・汎用化等のための基盤整備を検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
県や町、JA等が連携して、地域内外から多様な経営体を募集し、栽培技術や農業用機械のレンタルなどの支援や生産する農地をあっせんし、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内で農作業の効率化を図るため、担い手が引き継ぐまでの保全・管理作業を農協や農事組合法人等の民間事業者へ委託し、遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イノシシやカ、サル被害が拡大しないよう侵入防止柵・電気柵を設置するとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに対応できる体制を構築する。併せて地域内で捕獲・追い払いする人材の確保・育成に努める。
- ②特別栽培米「安田の郷」を対象に、減農薬・減肥料およびオリーブ堆肥等への切り替えや平準化を段階的に進め、ブランド化による所得アップに取り組む。
- ⑤オリーブ栽培の先駆地として、オリーブオイルの生産や関連製品の開発・ブランド化を継続し、町の主要産業として発展させる。
- ⑦安田地域活動組織および東條地域農業集団を中心に、地域全体で農用地を維持・確保していく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者) 別紙のとおり

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	株喜多猿八	防除作業	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)			目標地図上の表示	備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積		
1 認農	A	オリーブ・水稻	0.65 ha	ha	オリーブ・水稻	0.65 ha	ha		
2 認農	B	施設イチゴ	0.21 ha	ha	施設イチゴ	0.21 ha	ha		
3 認農	C	オリーブ・ナス・ナバナ	0.67 ha	ha	オリーブ・ナス・ナバナ	0.67 ha	ha		
4 認農	D	オリーブ	0.44 ha	ha	オリーブ	0.44 ha	ha		
5 認農	E	施設イチゴ	0.45 ha	ha	施設イチゴ	0.45 ha	ha		
6 認農	F	施設イチゴ・水稻・オリーブ	0.17 ha	ha	施設イチゴ・水稻・オリーブ	0.17 ha	ha		
7 認農	G	オリーブ	0.03 ha	ha	オリーブ	0.03 ha	ha		
8 認農	H	オリーブ・アスパラ	0.06 ha	ha	オリーブ・アスパラ	0.06 ha	ha		
9 認農	I	オリーブ・柑橘類	0.88 ha	ha	オリーブ・柑橘類	0.88 ha	ha		
10 認農	J	長命草・ソラマメ・オリーブ・水稻・施設イチゴ	1.92 ha	ha	長命草・ソラマメ・オリーブ・水稻・施設イチゴ	1.92 ha	ha		
11 認就	K	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.25 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.25 ha	ha		
12 認就	L	露地野菜(オクラ・ピーマン)・露地果樹(オリーブ・シャインマスカット・コーヒ)	0.45 ha	ha	露地野菜(オクラ・ピーマン)・露地果樹(オリーブ・シャインマスカット・コーヒ)	0.45 ha	ha		
13 到達	M	露地野菜・露地果樹・オリーブ	1.96 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	1.96 ha	ha		
14 到達	N	露地野菜・露地果樹・オリーブ	1.38 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	1.38 ha	ha		
15 到達	O	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.66 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.66 ha	ha		
16 到達	P	露地野菜・露地果樹	1.53 ha	ha	露地野菜・露地果樹	1.53 ha	ha		
17 利用者	利1	露地野菜・露地果樹	0.65 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.65 ha	ha		
18 利用者	利2	露地野菜・露地果樹・オリーブ・水稻	0.83 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ・水稻	0.83 ha	ha		
19 利用者	利3	露地野菜・露地果樹	0.09 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.09 ha	ha		
20 利用者	利4	露地野菜・露地果樹	0.95 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.95 ha	ha		
21 利用者	利5	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.96 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.96 ha	ha		
22 利用者	利6	露地野菜・露地果樹・水稻・オリーブ	0.85 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稻・オリーブ	0.85 ha	ha		
23 利用者	利7	露地野菜・露地果樹	0.99 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.99 ha	ha		
24 利用者	利8	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.29 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.29 ha	ha		
25 利用者	利9	露地野菜・露地果樹・水稻	0.64 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稻	0.64 ha	ha		
26 利用者	利10	露地野菜・露地果樹	0.56 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.56 ha	ha		
27 利用者	利11	露地野菜・露地果樹・水稻	0.56 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稻	0.56 ha	ha		
28 利用者	利12	露地野菜・露地果樹・水稻	1.48 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稻	1.48 ha	ha		
29 利用者	利13	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.59 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.59 ha	ha		
30 利用者	利14	露地野菜・露地果樹	0.45 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.45 ha	ha		
31 利用者	利15	露地野菜・露地果樹・水稻	0.21 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稻	0.21 ha	ha		
32 利用者	利16	露地野菜・露地果樹	0.18 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.18 ha	ha		
33 利用者	利17	露地野菜・露地果樹・オリーブ・水稻	0.62 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ・水稻	0.62 ha	ha		
34 利用者	利18	水稻	0.01 ha	ha	水稻	0.01 ha	ha		
35 利用者	利19	露地野菜・露地果樹	0.36 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.36 ha	ha		
36 利用者	利20	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.12 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.12 ha	ha		
37 利用者	利21	露地野菜・露地果樹・水稻・オリーブ	0.39 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稻・オリーブ	0.39 ha	ha		
38 利用者	利22	露地野菜・露地果樹	0.35 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.35 ha	ha		
39 利用者	利23	露地野菜・露地果樹	0.31 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.31 ha	ha		
40 利用者	利24	露地野菜・露地果樹・水稻	0.46 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稻	0.46 ha	ha		
41 利用者	利25	露地野菜・露地果樹	0.38 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.38 ha	ha		
42 利用者	利26	露地野菜・露地果樹・水稻	0.68 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稻	0.68 ha	ha		
43 利用者	利27	水稻	0.89 ha	ha	水稻	0.89 ha	ha		
44 利用者	利28	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.32 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.32 ha	ha		
45 利用者	利29	露地野菜・露地果樹	0.34 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.34 ha	ha		
46 利用者	利30	水稻・オリーブ	0.03 ha	ha	水稻・オリーブ	0.03 ha	ha		
47 利用者	利31	水稻	0.17 ha	ha	水稻	0.17 ha	ha		
48 利用者	利32	水稻	0.08 ha	ha	水稻	0.08 ha	ha		
49 利用者	利33	水稻	0.05 ha	ha	水稻	0.05 ha	ha		
50 利用者	利34	露地野菜・露地果樹・水稻・オリーブ	0.60 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稻・オリーブ	0.60 ha	ha		
51 利用者	利35	露地野菜・露地果樹・水稻・オリーブ	0.12 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稻・オリーブ	0.12 ha	ha		
52 利用者	利36	醬トマト	0.41 ha	ha	醬トマト	0.41 ha	ha		
53 利用者	利37	露地野菜・露地果樹	0.18 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.18 ha	ha		
			28.86 ha	0 ha		28.86 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

地域計画

策定年月日	2025年3月24日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	小豆島町 (37324)
地域名 (地域内農業集落名)	苗羽地区 (馬木・苗羽・古江・堀越・田浦)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	81.6 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	11.7 ha
② 田の面積	3.4 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	74.7 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	4.7 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.6 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	9.4 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	8.4 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は、家庭菜園レベルの極小な農地や車両侵入が困難な耕作地が多く、山林化した農地が増えてきている。農免道路が整備されている集落もあるが、鳥獣被害により山側の多くが荒廃地と化している。
 農業者の高齢化が進み、遊休農地の増加が懸念されることから、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるために、新規就農者を確保・育成しつつ、地域住民などを交え地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が喫緊の課題である。
【地域の基礎的データ】
 主な農業経営体:4人(うち50歳代以下1人)、団体経営体(法人・集落営農組織等):2経営体
 主な作物:オリーブ、柑橘

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

本地区では、中心経営体である認定農業者や認定新規就農者が担い、入作を希望する認定新規就農者や移住就農者の受入れを促進することに対応する。農地の集積・集約化を進めるとともに農作業の効率化を図るため、スマート農業の導入を進める。
 地域コミュニティの活性化のため、地域内外から農地を利用する者を確保し、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、農業を担う者への農地の再分配を進めることができるよう必要な条件整備を実施し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

地域の農地を将来にわたり活用・保全できるよう農地の有効活用を図るとともに、担い手(認定農業者、認定新規就農者等)に農地を集積・集約することを目指し、地域内外の担い手が協力して集落の守るべき農地を継続的に利用していく。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	6.96	%	将来の目標とする集積率
			60 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
数値的な目標は特に定めませんが、農地中間管理機構を通じて中心経営体に一層の集積・集約化を進めるとともに、集落外からの担い手受け入れに取り組む。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとすべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に耕地面積の拡大を図るとともに、担い手への農地集積を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
地域の不耕作農地を中心に農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
担い手のニーズを踏まえ、農地中間管理機構関連農地整備事業等を活用し、農用地の大区画化・汎用化等のための基盤整備を検討する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
県や町、JA等が連携して、地域内外から多様な経営体を募集し、栽培技術や農業用機械のレンタルなどの支援や生産する農地をあっせんし、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内で農作業の効率化を図るため、担い手が引き継ぐまでの保全・管理作業を農協や農事組合法人等の民間事業者に委託し、遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①イノシシやシカ、サル被害が拡大しないよう侵入防止柵・電気柵を設置するとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに対応できる体制を構築する。併せて地域内で捕獲・追い払いする人材の確保・育成に努める。
 ⑤オリーブ栽培の先駆地として、オリーブオイルの生産や関連製品の開発・ブランド化を継続し、町の主要産業として発展させる。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者) 別紙のとおり

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				目標地図上の表示	備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積			
1 認農	A	オリーブ・水稻	0.23 ha	ha	オリーブ・水稻	0.23 ha	ha			
2 認農	B	オリーブ	0.23 ha	ha	オリーブ	0.23 ha	ha			
3 認農	C	オリーブ・アスパラ	0.15 ha	ha	オリーブ・アスパラ	0.15 ha	ha			
4 認農	D	オリーブ・柑橘類	0.40 ha	ha	オリーブ・柑橘類	0.40 ha	ha			
5 認農	E	オリーブ・オリーブ苗	0.72 ha	ha	オリーブ・オリーブ苗	0.72 ha	ha			
6 到達	F	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.01 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.01 ha	ha			
7 利用者	利1	露地野菜・露地果樹	0.06 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.06 ha	ha			
8 利用者	利2	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.04 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.04 ha	ha			
9 利用者	利3	露地野菜・露地果樹・水稻・オリーブ	0.24 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稻・オリーブ	0.24 ha	ha			
10 利用者	利4	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.59 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.59 ha	ha			
11 利用者	利5	露地野菜・露地果樹・水稻・オリーブ	0.07 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稻・オリーブ	0.07 ha	ha			
12 利用者	利6	露地野菜・露地果樹	0.39 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.39 ha	ha			
13 利用者	利7	露地野菜・露地果樹	0.31 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.31 ha	ha			
14 利用者	利8	露地野菜・露地果樹	0.82 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.82 ha	ha			
15 利用者	利9	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.05 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.05 ha	ha			
16 利用者	利10	水稻・オリーブ	0.18 ha	ha	水稻・オリーブ	0.18 ha	ha			
17 利用者	利11	露地野菜・露地果樹	0.35 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.35 ha	ha			
18 利用者	利12	水稻	0.02 ha	ha	水稻	0.02 ha	ha			
19 利用者	利13	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.16 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.16 ha	ha			
20 利用者	利14	オリーブ	0.03 ha	ha	オリーブ	0.03 ha	ha			
21 利用者	利15	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.18 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.18 ha	ha			
22 利用者	利16	露地野菜・露地果樹	0.34 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.34 ha	ha			
23 利用者	利17	露地野菜・露地果樹	0.06 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.06 ha	ha			
24 利用者	利18	オリーブ	0.05 ha	ha	オリーブ	0.05 ha	ha			
25			ha	ha		ha	ha			
23			ha	ha		ha	ha			
24			ha	ha		ha	ha			
25			ha	ha		ha	ha			
26			ha	ha		ha	ha			
27			ha	ha		ha	ha			
28			ha	ha		ha	ha			
29			ha	ha		ha	ha			
30			ha	ha		ha	ha			
31			ha	ha		ha	ha			
32			ha	ha		ha	ha			
33			ha	ha		ha	ha			
34			ha	ha		ha	ha			
35			ha	ha		ha	ha			
36			ha	ha		ha	ha			
37			ha	ha		ha	ha			
38			ha	ha		ha	ha			
39			ha	ha		ha	ha			
40			ha	ha		ha	ha			
			5.68 ha	0 ha		5.68 ha	0 ha			

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

地域計画

策定年月日	2025年3月24日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	小豆島町 (37324)
地域名 (地域内農業集落名)	坂手地区 (坂手)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	30.9 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	5.7 ha
② 田の面積	0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	29.1 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	3.4 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	2.9 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	1.5 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は、家庭菜園レベルの極小な農地や車両侵入が困難な耕作地が多く、山林化した農地が増えてきている。農免道路が整備されている集落もあるが、鳥獣被害により山側の多くが荒廃地と化している。
 農業者の高齢化が進み、遊休農地の増加が懸念されることから、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるために、新規就農者を確保・育成しつつ、地域住民などを交え地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が喫緊の課題である。
【地域の基礎的データ】
 主な農業経営体:2人(うち50歳代以下1人)
 主な作物:オリーブ、柑橘

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

本地区では、中心経営体である認定農業者や認定新規就農者が担い、入作を希望する認定新規就農者や移住就農者の受入れを促進することに対応する。農地の集積・集約化を進めるとともに農作業の効率化を図るため、スマート農業の導入を進める。
 地域コミュニティの活性化のため、地域内外から農地を利用する者を確保し、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、農業を担う者への農地の再分配を進めることができるよう必要な条件整備を実施し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針
 地域の農地を将来にわたり活用・保全できるよう農地の有効活用を図るとともに、担い手(認定農業者、認定新規就農者等)に農地を集積・集約することを目指し、地域内外の担い手が協力して集落の守るべき農地を継続的に利用していく。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	10.39	%	将来の目標とする集積率
			60 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
数値的な目標は特に定めませんが、農地中間管理機構を通じて中心経営体に一層の集積・集約化を進めるとともに、集落外からの担い手受け入れに取り組む。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとすべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に耕地面積の拡大を図るとともに、担い手への農地集積を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
地域の不耕作農地を中心に農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
担い手のニーズを踏まえ、農地中間管理機構関連農地整備事業等を活用し、農用地の大区画化・汎用化等のための基盤整備を検討する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
県や町、JA等が連携して、地域内外から多様な経営体を募集し、栽培技術や農業用機械のレンタルなどの支援や生産する農地をあっせんし、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内で農作業の効率化を図るため、担い手が引き継ぐまでの保全・管理作業を農協や農事組合法人等の民間事業者に委託し、遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の实情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イノシシやシカ、サル被害が拡大しないよう侵入防止柵・電気柵を設置するとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに対応できる体制を構築する。併せて地域内で捕獲・追い払いする人材の確保・育成に努める。
 ⑤オリーブ栽培の先駆地として、オリーブオイルの生産や関連製品の開発・ブランド化を継続し、町の主要産業として発展させる。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者) 別紙のとおり

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)			目標地図上の表示	備考	
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積			
1	認農 認就 利用者 利用者 利用者	A	酪農	1.44 ha	ha	酪農	1.44 ha	ha		
2		B	養蜂	0.09 ha	ha	養蜂	0.09 ha	ha		
3		利1	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.10 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.10 ha	ha		
4		利2	露地野菜・露地果樹	0.32 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.32 ha	ha		
5	利3	露地野菜・露地果樹	0.95 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.95 ha	ha			
6	利4	露地野菜・露地果樹	0.31 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.31 ha	ha			
7				ha	ha		ha	ha		
8				ha	ha		ha	ha		
9				ha	ha		ha	ha		
10				ha	ha		ha	ha		
11				ha	ha		ha	ha		
12				ha	ha		ha	ha		
13				ha	ha		ha	ha		
14				ha	ha		ha	ha		
15				ha	ha		ha	ha		
16				ha	ha		ha	ha		
17				ha	ha		ha	ha		
18				ha	ha		ha	ha		
19				ha	ha		ha	ha		
20				ha	ha		ha	ha		
21				ha	ha		ha	ha		
22				ha	ha		ha	ha		
23				ha	ha		ha	ha		
24				ha	ha		ha	ha		
25				ha	ha		ha	ha		
26				ha	ha		ha	ha		
27				ha	ha		ha	ha		
28				ha	ha		ha	ha		
29				ha	ha		ha	ha		
30				ha	ha		ha	ha		
31				ha	ha		ha	ha		
32				ha	ha		ha	ha		
33				ha	ha		ha	ha		
34				ha	ha		ha	ha		
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
				3.21 ha	0 ha		3.21 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

地域計画

策定年月日	2025年3月24日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	小豆島町 (37324)
地域名 (地域内農業集落名)	福田地区 (福田・吉田)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	29.6 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	4.8 ha
② 田の面積	9.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	18.4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1.4 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	3.0 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	2.1 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は車両が通行できる幅員の農道が少なく、農地も点在しており、耕作が困難な地域である。担い手が減少し、耕作放棄地や山林化した畑地、荒廃田が増えてきている。

農業者の高齢化が進み、遊休農地の増加が懸念されることから、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるために、新規就農者を確保・育成しつつ、地域住民などを交え地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が喫緊の課題である。

【地域の基礎的データ】

主な農業経営体:なし

主な作物:オリーブ

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

本地区では、中心経営体である認定農業者や認定新規就農者が担っていく。農地の集積・集約化を進めるとともに農作業の効率化を図るため、スマート農業の導入を進める。

地域コミュニティの活性化のため、地域内外から農地を利用する者を確保し、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、農業を担う者への農地の再分配を進めることができるよう必要な条件整備を実施し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

地域の農地を将来にわたり活用・保全できるよう農地の有効活用を図るとともに、担い手(認定農業者、認定新規就農者等)に農地を集積・集約することを目指し、地域内外の担い手が協力して集落の守るべき農地を継続的に利用していく。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	2.50	%	将来の目標とする集積率
			60 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
数値的な目標は特に定めませんが、農地中間管理機構を通じて中心経営体に一層の集積・集約化を進めるとともに、集落外からの担い手受け入れに取り組む。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとすべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に耕地面積の拡大を図るとともに、担い手への農地集積を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
地域の不耕作農地を中心に農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
担い手のニーズを踏まえ、農地中間管理機構関連農地整備事業等を活用し、農用地の大区画化・汎用化等のための基盤整備を検討する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
県や町、JA等が連携して、地域内外から多様な経営体を募集し、栽培技術や農業用機械のレンタルなどの支援や生産する農地をあっせんし、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内で農作業の効率化を図るため、担い手が引き継ぐまでの保全・管理作業を農協や農事組合法人等の民間事業者に委託し、遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①イバシやシカ、サル被害が拡大しないよう侵入防止柵・電気柵を設置するとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに対応できる体制を構築する。併せて地域内で捕獲・追い払いする人材の確保・育成に努める。
 ⑤オリーブ栽培の先駆地として、オリーブオイルの生産や関連製品の開発・ブランド化を継続し、町の主要産業として発展させる。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者) 別紙のとおり

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)			目標地図上の表示	備考
			経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積		
1	利用者	利1	水稲	0.06 ha	ha	水稲	0.06 ha	ha	■	
2	利用者	利2	水稲・オリーブ	0.23 ha	ha	水稲・オリーブ	0.23 ha	ha		
3	利用者	利3	水稲	0.05 ha	ha	水稲	0.05 ha	ha		
4	利用者	利4	露地野菜・露地果樹	0.14 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.14 ha	ha		
5	利用者	利5	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.26 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.26 ha	ha		
6				ha	ha		ha	ha		
7				ha	ha		ha	ha		
8				ha	ha		ha	ha		
9				ha	ha		ha	ha		
10				ha	ha		ha	ha		
11				ha	ha		ha	ha		
12				ha	ha		ha	ha		
13				ha	ha		ha	ha		
14				ha	ha		ha	ha		
15				ha	ha		ha	ha		
16				ha	ha		ha	ha		
17				ha	ha		ha	ha		
18				ha	ha		ha	ha		
19				ha	ha		ha	ha		
20				ha	ha		ha	ha		
21				ha	ha		ha	ha		
22				ha	ha		ha	ha		
23				ha	ha		ha	ha		
24				ha	ha		ha	ha		
25				ha	ha		ha	ha		
26				ha	ha		ha	ha		
27				ha	ha		ha	ha		
28				ha	ha		ha	ha		
29				ha	ha		ha	ha		
30				ha	ha		ha	ha		
31				ha	ha		ha	ha		
32				ha	ha		ha	ha		
33				ha	ha		ha	ha		
34				ha	ha		ha	ha		
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
				0.74 ha	0 ha		0.74 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

地域計画

策定年月日	2025年3月24日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	小豆島町 (37324)
地域名 (地域内農業集落名)	池田地区 (蒲生・池田・中山)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	246.8 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	111.1 ha
② 田の面積	30.4 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	212.6 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	26.3 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	3.0 ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	38.4 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	32.9 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区の池田集落では、畑地かんがい用水が整備されており営農条件が良いが、そうでない蒲生集落は水利用に労を要している。また、農道整備されていない道路が多く、軽トラック等が進入できない耕作地が多々あり、山林化した農地が増えてきている。平地は住宅も多く農地が混在しており、山側は鳥獣被害により荒廃地と化している。中山集落では、中山千枚田を中心に極小な農地や車両侵入が困難な耕作地が多く、山林化した農地が増えてきている。特に山際は農地が荒廃し、鳥獣被害と合わせて荒廃化している。また、棚田は耕作条件が非常に悪く、形態上も集約化は困難である。

農業者の高齢化が進み、遊休農地の増加が懸念されることから、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるために、新規就農者を確保・育成しつつ、地域住民などを交え地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が喫緊の課題である。

【地域の基礎的データ】
 主な農業経営体:23人(うち50歳代以下10人)、団体経営体(法人・集落営農組織等):8経営体
 主な作物:オリーブ、柑橘、菊、アスパラガス、スモモ、水稻

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

池田・蒲生集落では中心経営体である認定農業者や認定新規就農者が担っていく。中山集落では、中山地域活動組織や中山棚田協議会を含め、集落内農業者が中心となり担っていく。また、農地の集積・集約化を進めるとともに農作業の効率化を図るため、スマート農業の導入を進める。

地域コミュニティの活性化のため、地域内外から農地を利用する者を確保し、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、農業を担う者への農地の再分配を進めることができるよう必要な条件整備を実施し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

地域の農地を将来にわたり活用・保全できるよう農地の有効活用を図るとともに、担い手(認定農業者、認定新規就農者等)に農地を集積・集約することを目指し、地域内外の担い手が協力して集落の守るべき農地を継続的に利用していく。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	27.9	%	将来の目標とする集積率
			60 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
数値的な目標は特に定めないが、農地中間管理機構を通じて中心経営体に一層の集積・集約化を進めるとともに、集落外からの担い手受け入れに取り組む。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に耕地面積の拡大を図るとともに、担い手への農地集積を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
地域の不耕作農地を中心に農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
県営中山間地域総合整備事業により、農業生産を支えるパイプライン等の生産基盤を整備する。担い手のニーズを踏まえ、農地中間管理機構関連農地整備事業等を活用し、農用地の大区画化・汎用化等のための基盤整備を検討する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
県や町、JA等が連携して、地域内外から多様な経営体を募集し、栽培技術や農業用機械のレンタルなどの支援や生産する農地をあっせんし、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内で農作業の効率化を図るため、担い手が引き継ぐまでの保全・管理作業を農協や農事組合法人等の民間事業者に委託し、遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①イノシシやシカ、サル被害が拡大しないよう侵入防止柵・電気柵を設置するとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに対応できる体制を構築する。併せて地域内で捕獲・追払いする人材の確保・育成に努める。
 ⑤・オリーブやアスパラガスに加え、ハウス栽培による葡萄(生食、ワイン用)の生産に注力し、ブランド化を目指す。
 ・オリーブ栽培の先駆地として、オリーブオイルの生産や関連製品の開発・ブランド化を継続し、町の主要産業として発展させる。
 ⑦・池田農業組合や北地ヒルズ生産活動組織を中心に、地域全体で農用地を維持・確保していく。
 ・中山千枚田は日本棚田100選に選出され、世界の持続可能な観光地TOP100選の選出にも大いに貢献しているため、観光地としても景観を保全するよう取り組む。また、中山地域活動組織や中山棚田協議会を中心に、地域全体で農用地を維持・確保していく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者) 別紙のとおり

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)			目標地図上 の表示	備考
		経営作目等	経営 面積	作業受 託面積	経営作目等	経営 面積	作業受 託面積		
1 認農	A	オリーブ	8.46 ha	ha	オリーブ	8.46 ha	ha		
2 認農	B	花卉・アスパラ・オリーブ	0.01 ha	ha	花卉・アスパラ・オリーブ	0.01 ha	ha		
3 認農	C	柑橘類・ブドウ・スモモ	0.47 ha	ha	柑橘類・ブドウ・スモモ	0.47 ha	ha		
4 認農	D	菊・スモモ・露地野菜・露地果樹	0.80 ha	ha	菊・スモモ・露地野菜・露地果樹	0.80 ha	ha		
5 認農	E	キク・アスパラ	0.36 ha	ha	キク・アスパラ	0.36 ha	ha		
6 認農	F	オリーブ	0.03 ha	ha	オリーブ	0.03 ha	ha		
7 認農	G	オリーブ・各種柑橘	20.26 ha	ha	オリーブ・各種柑橘	20.26 ha	ha		
8 認農	H	アスパラ・オリーブ	0.11 ha	ha	アスパラ・オリーブ	0.11 ha	ha		
9 認農	I	アスパラ・オリーブ	0.27 ha	ha	アスパラ・オリーブ	0.27 ha	ha		
10 認農	J	オリーブ・水稲	0.10 ha	ha	オリーブ・水稲	0.10 ha	ha		
11 認農	K	オリーブ	0.05 ha	ha	オリーブ	0.05 ha	ha		
12 認農	L	オリーブ	0.45 ha	ha	オリーブ	0.45 ha	ha		
13 認農	M	柑橘類・露地野菜	0.54 ha	ha	柑橘類・露地野菜	0.54 ha	ha		
14 認農	N	オリーブ	0.35 ha	ha	オリーブ	0.35 ha	ha		
15 認農	O	オリーブ・アスパラ	0.35 ha	ha	オリーブ・アスパラ	0.35 ha	ha		
16 認農	P	オリーブ・柑橘類	0.49 ha	ha	オリーブ・柑橘類	0.49 ha	ha		
17 認農	Q	花卉周年出荷	0.69 ha	ha	花卉周年出荷	0.69 ha	ha		
18 認農	R	オリーブ	0.33 ha	ha	オリーブ	0.33 ha	ha		
19 認農	S	オリーブ・オリーブ苗	1.28 ha	ha	オリーブ・オリーブ苗	1.28 ha	ha		
20 認農	T	オリーブ・オリーブ苗・アスパラガス	0.82 ha	ha	オリーブ・オリーブ苗・アスパラガス	0.82 ha	ha		
21 認就	U	露地野菜・施設野菜・露地果樹・施設果樹	0.02 ha	ha	露地野菜・施設野菜・露地果樹・施設果樹	0.02 ha	ha		
22 認就	V	オリーブ	0.65 ha	ha	オリーブ	0.65 ha	ha		
23 認就	W	養蜂	0.09 ha	ha	養蜂	0.09 ha	ha		
24 認就	X	露地果樹(オリーブ・柑橘)	0.64 ha	ha	露地果樹(オリーブ・柑橘)	0.64 ha	ha		
25 認就	Y	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.07 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.07 ha	ha		
26 認就	Z	露地野菜(オクラ・ピーマン)・露地果樹(オリーブ・シャインマスカット・コヒヒ)	0.31 ha	ha	露地野菜(オクラ・ピーマン)・露地果樹(オリーブ・シャインマスカット・コヒヒ)	0.31 ha	ha		
27 到達	AA	露地野菜・露地果樹・水稲	0.81 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲	0.81 ha	ha		
28 到達	AB	露地野菜・露地果樹	0.07 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.07 ha	ha		
29 到達	AC	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.60 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.60 ha	ha		
30 到達	AD	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.66 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.66 ha	ha		
31 到達	AE	露地野菜・露地果樹	0.17 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.17 ha	ha		
32 利用者	利1	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.91 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.91 ha	ha		
33 利用者	利2	露地野菜・露地果樹	0.67 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.67 ha	ha		
34 利用者	利3	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.58 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.58 ha	ha		
35 利用者	利4	露地野菜・露地果樹	0.55 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.55 ha	ha		
36 利用者	利5	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.75 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.75 ha	ha		
37 利用者	利6	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.51 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.51 ha	ha		
38 利用者	利7	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.61 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.61 ha	ha		
39 利用者	利8	露地野菜・露地果樹・オリーブ	1.08 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	1.08 ha	ha		
40 利用者	利9	露地野菜・露地果樹・オリーブ	1.13 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	1.13 ha	ha		
41 利用者	利10	露地野菜・露地果樹	0.34 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.34 ha	ha		
42 利用者	利11	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.56 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.56 ha	ha		
43 利用者	利12	露地野菜・露地果樹	0.31 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.31 ha	ha		
44 利用者	利13	露地野菜・露地果樹	0.34 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.34 ha	ha		
45 利用者	利14	露地野菜・露地果樹	0.46 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.46 ha	ha		
46 利用者	利15	露地野菜・露地果樹	0.59 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.59 ha	ha		
47 利用者	利16	露地野菜・露地果樹	0.43 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.43 ha	ha		
48 利用者	利17	露地野菜・露地果樹	0.37 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.37 ha	ha		
49 利用者	利18	露地野菜・露地果樹	0.57 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.57 ha	ha		
50 利用者	利19	露地野菜・露地果樹	0.04 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.04 ha	ha		
51 利用者	利20	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.40 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.40 ha	ha		
52 利用者	利21	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.31 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.31 ha	ha		
53 利用者	利22	露地野菜・露地果樹	0.40 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.40 ha	ha		
54 利用者	利23	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.45 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.45 ha	ha		
55 利用者	利24	露地野菜・露地果樹	0.39 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.39 ha	ha		

56	利用者	利25	露地野菜・露地果樹	0.30	ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.30	ha	ha	
57	利用者	利26	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.75	ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.75	ha	ha	
58	利用者	利27	露地野菜・露地果樹	0.50	ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.50	ha	ha	
59	利用者	利28	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.25	ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.25	ha	ha	
60	利用者	利29	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.10	ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.10	ha	ha	
61	利用者	利30	露地野菜・露地果樹	1.05	ha	ha	露地野菜・露地果樹	1.05	ha	ha	
62	利用者	利31	露地野菜・露地果樹・水稲	0.86	ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲	0.86	ha	ha	
63	利用者	利32	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.83	ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.83	ha	ha	
64	利用者	利33	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.44	ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.44	ha	ha	
65	利用者	利34	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.40	ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.40	ha	ha	
66	利用者	利35	露地野菜・露地果樹	0.74	ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.74	ha	ha	
67	利用者	利36	露地野菜・露地果樹	0.01	ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.01	ha	ha	
68	利用者	利37	露地野菜・露地果樹	0.22	ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.22	ha	ha	
69	利用者	利38	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.35	ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.35	ha	ha	
70	利用者	利39	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.05	ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.05	ha	ha	
71	利用者	利40	露地野菜・露地果樹	0.07	ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.07	ha	ha	
72	利用者	利41	露地野菜・露地果樹	0.70	ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.70	ha	ha	
73	利用者	利42	露地野菜・露地果樹	0.60	ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.60	ha	ha	
74	利用者	利43	水稲	0.03	ha	ha	水稲	0.03	ha	ha	
75	利用者	利44	露地野菜・露地果樹	0.46	ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.46	ha	ha	
76	利用者	利45	露地野菜・露地果樹・水稲	0.28	ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲	0.28	ha	ha	
77	利用者	利46	水稲	0.08	ha	ha	水稲	0.08	ha	ha	
78	利用者	利47	露地野菜・露地果樹	0.69	ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.69	ha	ha	
79	利用者	利48	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.50	ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.50	ha	ha	
80	利用者	利49	露地野菜・露地果樹	0.87	ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.87	ha	ha	
81	利用者	利50	露地野菜・露地果樹	0.16	ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.16	ha	ha	
82	利用者	利51	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.87	ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.87	ha	ha	
83	利用者	利52	露地野菜・露地果樹	0.15	ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.15	ha	ha	
84	利用者	利53	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.01	ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.01	ha	ha	
85	利用者	利54	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.31	ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.31	ha	ha	
86	利用者	利55	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.27	ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.27	ha	ha	
87	利用者	利56	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.55	ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.55	ha	ha	
88	利用者	利57	露地野菜・露地果樹	0.03	ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.03	ha	ha	
89	利用者	利58	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.06	ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.06	ha	ha	
90	利用者	利59	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.18	ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.18	ha	ha	
91	利用者	利60	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.15	ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.15	ha	ha	
92	利用者	利61	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.07	ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.07	ha	ha	
93	利用者	利62	水稲・オリーブ	0.30	ha	ha	水稲・オリーブ	0.30	ha	ha	
94	利用者	利63	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.29	ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.29	ha	ha	
95	利用者	利64	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.63	ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.63	ha	ha	
96	利用者	利65	水稲・オリーブ	0.04	ha	ha	水稲・オリーブ	0.04	ha	ha	
97	利用者	利66	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.11	ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.11	ha	ha	
98	利用者	利67	露地野菜	0.10	ha	ha	露地野菜	0.10	ha	ha	
99	利用者	利68	露地野菜・露地果樹・水稲	0.35	ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲	0.35	ha	ha	
100	利用者	利69	露地野菜	0.03	ha	ha	露地果樹	0.03	ha	ha	
				68.85	ha	0	ha	68.85	ha	0	ha

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

地域計画

策定年月日	2025年3月24日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	小豆島町 (37324)
地域名 (地域内農業集落名)	二生地区 (室生・二面)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	93.5 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	30.2 ha
② 田の面積	16.7 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	74.7 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	14.0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.3 ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	17.9 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	15.9 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

<p>当地区では、1筆あたりの面積が極小で作業効率が悪く、山林化した農地が増えてきており、鳥獣被害も多数確認されている。また、10年後に後継者がいなくなる農業者が多数である。</p> <p>農業者の高齢化が進み、遊休農地の増加が懸念されることから、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるために、新規就農者を確保・育成しつつ、地域住民などを交え地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が喫緊の課題である。</p> <p>【地域の基礎的データ】 主な農業経営体:10人(うち50歳代以下5人)、団体経営体(法人・集落営農組織等):3経営体 主な作物:オリーブ、菊、アスパラガス、水稻、柑橘</p>
--

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<p>本地域では、中心経営体である認定農業者や認定新規就農者が担うほか、入作を希望する農業者の受け入れを促進することで対応する。二面集落の水田利用に関しては集落営農組織が中心となり担っていく。また、農地の集積を進めるとともに農作業の効率化を図るため、スマート農業の導入を進める。</p> <p>地域コミュニティの活性化のため、地域内外から農地を利用する者を確保し、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、農業を担う者への農地の再分配を進めることができるよう必要な条件整備を実施し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。</p>

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

<p>(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針</p> <p>地域の農地を将来にわたり活用・保全できるよう農地の有効活用を図るとともに、担い手(認定農業者、認定新規就農者等)に農地を集積・集約することを目指し、地域内外の担い手が協力して集落の守るべき農地を継続的に利用していく。</p>
--

(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	20.67	%	将来の目標とする集積率
			60 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
数値的な目標は特に定めないが、農地中間管理機構を通じて中心経営体に一層の集積・集約化を進めるとともに、集落外からの担い手受け入れに取り組む。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に耕地面積の拡大を図るとともに、担い手への農地集積を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
地域の不耕作農地を中心に農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。
(3)基盤整備事業への取組
担い手のニーズを踏まえ、農地中間管理機構関連農地整備事業等を活用し、農用地の大区画化・汎用化等のための基盤整備を検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
県や町、JA等が連携して、地域内外から多様な経営体を募集し、栽培技術や農業用機械のレンタルなどの支援や生産する農地をあっせんし、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内で農作業の効率化を図るため、担い手が引き継ぐまでの保全・管理作業を農協や農事組合法人等の民間事業者に委託し、遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

<p>【選択した上記の取組内容】</p> <p>①イソシヤシカ、サル被害が拡大しないよう侵入防止柵・電気柵を設置するとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに対応できる体制を構築する。併せて地域内で捕獲・追い払いする人材の確保・育成に努める。</p> <p>⑤・法人・営農組織との連携、目玉になる作物(野菜、果樹等)や収穫セット(トウモロコシやイチゴ等)の生産、道の駅に出荷・販売する等、農作物の高収益化を目指す。</p> <p>・オリーブ栽培の先駆地として、オリーブオイルの生産や関連製品の開発・ブランド化を継続し、町の主要産業として発展させる。</p> <p>⑦室生地域資源保全会および二面地域活動組織を中心に、地域全体で農用地を維持・確保していく。</p>
--

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者) 別紙のとおり

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)			目標地図上の表示	備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積		
1 認農	A	オリーブ	2.70 ha	ha	オリーブ	2.70 ha	ha		
2 認農	B	花卉・アスパラ・オリーブ	0.28 ha	ha	花卉・アスパラ・オリーブ	0.28 ha	ha		
3 認農	C	オリーブ・アスパラ	1.54 ha	ha	オリーブ・アスパラ	1.54 ha	ha		
4 認農	D	オリーブ	1.63 ha	ha	オリーブ	1.63 ha	ha		
5 認就	E	露地野菜・施設野菜・露地果樹・施設果樹	0.71 ha	ha	露地野菜・施設野菜・露地果樹・施設果樹	0.71 ha	ha		
6 認就	F	オリーブ	0.14 ha	ha	オリーブ	0.14 ha	ha		
7 認就	G	露地果樹(オリーブ・柑橘)	0.22 ha	ha	露地果樹(オリーブ・柑橘)	0.22 ha	ha		
8 認就	H	露地野菜(オクラ・ピーマン)・露地果樹(オリーブ・シャインマスカット・ユビヒ)	0.14 ha	ha	露地野菜(オクラ・ピーマン)・露地果樹(オリーブ・シャインマスカット・ユビヒ)	0.14 ha	ha		
9 到達	I	露地野菜・露地果樹	0.14 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.14 ha	ha		
10 到達	J	露地野菜・露地果樹	0.15 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.15 ha	ha		
11 到達	K	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.13 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.13 ha	ha		
12 到達	L	露地野菜・露地果樹	0.68 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.68 ha	ha		
13 到達	M	露地野菜・露地果樹	0.16 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.16 ha	ha		
14 利用者	利1	露地野菜・露地果樹	0.34 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.34 ha	ha		
15 利用者	利2	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.37 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.37 ha	ha		
16 利用者	利3	露地野菜・露地果樹・水稲	0.30 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲	0.30 ha	ha		
17 利用者	利4	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.55 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.55 ha	ha		
18 利用者	利5	露地野菜・露地果樹	0.81 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.81 ha	ha		
19 利用者	利6	露地野菜・露地果樹	0.55 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.55 ha	ha		
20 利用者	利7	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.40 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.40 ha	ha		
21 利用者	利8	露地野菜・露地果樹	0.45 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.45 ha	ha		
22 利用者	利9	露地野菜・露地果樹	0.09 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.09 ha	ha		
23 利用者	利10	露地野菜・露地果樹	0.60 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.60 ha	ha		
24 利用者	利11	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.72 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.72 ha	ha		
25 利用者	利12	露地野菜・露地果樹	0.62 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.62 ha	ha		
26 利用者	利13	露地野菜・露地果樹	0.43 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.43 ha	ha		
27 利用者	利14	露地野菜・露地果樹	0.25 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.25 ha	ha		
28 利用者	利15	露地野菜・露地果樹	0.53 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.53 ha	ha		
29 利用者	利16	露地野菜・露地果樹	0.65 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.65 ha	ha		
30 利用者	利17	露地野菜・露地果樹・水稲	0.28 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲	0.28 ha	ha		
31 利用者	利18	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.07 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.07 ha	ha		
32 利用者	利19	露地野菜・露地果樹	0.36 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.36 ha	ha		
33 利用者	利20	露地野菜・露地果樹	0.31 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.31 ha	ha		
34 利用者	利21	露地野菜・露地果樹	0.86 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.86 ha	ha		
35 利用者	利22	露地野菜・露地果樹	0.12 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.12 ha	ha		
36 利用者	利23	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.03 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.03 ha	ha		
37 利用者	利24	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.03 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.03 ha	ha		
38 利用者	利25	露地野菜・露地果樹	0.36 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.36 ha	ha		
39 利用者	利26	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.24 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.24 ha	ha		
40 利用者	利27	水稲・オリーブ	0.07 ha	ha	水稲・オリーブ	0.07 ha	ha		
41 利用者	利28	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.08 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・オリーブ	0.08 ha	ha		
42 利用者	利29	露地野菜・露地果樹	0.18 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.18 ha	ha		
43 利用者	利30	露地野菜・露地果樹	0.06 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.06 ha	ha		
			19.33 ha	0 ha		19.33 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

地域計画

策定年月日	2025年3月24日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	小豆島町 (37324)
地域名 (地域内農業集落名)	三都地区 (吉野・蒲野・神浦)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	97.1 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	16.4 ha
② 田の面積	10.2 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	84.6 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	10.2 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	13.0 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	9.6 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区では、兼業農家の割合が高く、自作地以外の営農は困難であり、10年後に後継者がいなくなる農家が多い。労働力の確保が難しく、特に繁忙期は不足する。また、山林化した農地も増えてきており、鳥獣被害が多くなっている。

農業者の高齢化が進み、遊休農地の増加が懸念されることから、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるために、新規就農者を確保・育成しつつ、地域住民などを交え地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が喫緊の課題である。

【地域の基礎的データ】

主な農業経営体:7人(うち50歳代以下5人)、団体経営体(法人・集落営農組織等):2経営体

主な作物:水稲、オリーブ、菊、イチゴ、柑橘

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

本集落では、中心経営体である認定農業者や認定新規就農者が中心となり担っていく。また、農地の集積を進めるとともに農作業の効率化を図るため、スマート農業の導入を進める。

地域コミュニティの活性化のため、地域内外から農地を利用する者を確保し、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、農業を担う者への農地の再分配を進めることができるよう必要な条件整備を実施し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

地域の農地を将来にわたり活用・保全できるよう農地の有効活用を図るとともに、担い手(認定農業者、認定新規就農者等)に農地を集積・集約することを目指し、地域内外の担い手が協力して集落の守るべき農地を継続的に利用していく。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	17.59	%	将来の目標とする集積率
			60 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
数値的な目標は特に定めませんが、農地中間管理機構を通じて中心経営体に一層の集積・集約化を進めるとともに、集落外からの担い手受け入れに取り組む。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に耕地面積の拡大を図るとともに、担い手への農地集積を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
地域の不耕作農地を中心に農地中間管理機構に貸し付け、担い手の経営意向を斟酌し、段階的に集約化を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
担い手のニーズを踏まえ、農地中間管理機構関連農地整備事業等を活用し、農用地の大区画化・汎用化等のための基盤整備を検討する。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
県や町、JA等が連携して、地域内外から多様な経営体を募集し、栽培技術や農業用機械のレンタルなどの支援や生産する農地をあっせんし、相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内で農作業の効率化を図るため、担い手が引き継ぐまでの保全・管理作業を農協や農事組合法人等の民間事業者に委託し、遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①イシヤシカ、サル等の被害が拡大しないよう侵入防止柵・電気柵を設置するとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに対応できる体制を構築する。併せて地域内で捕獲・追い払いする人材の確保・育成に努める。
⑤オリーブ栽培の先駆地として、オリーブオイルの生産や関連製品の開発・ブランド化を継続し、町の主要産業として発展させる。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者) 別紙のとおり

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)			目標地図上の表示	備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積		
1 認農	A	オリーブ	0.20 ha	ha	オリーブ	0.20 ha	ha		
2 認農	B	柑橘類・露地野菜	2.44 ha	ha	柑橘類・露地野菜	2.44 ha	ha		
3 認農	C	オリーブ	0.10 ha	ha	オリーブ	0.10 ha	ha		
4 認農	D	施設野菜(イチゴ)	0.39 ha	ha	施設野菜(イチゴ)	0.39 ha	ha		
5 認就	E	露地野菜・露地果樹・水稲・茶	0.89 ha	ha	露地野菜・露地果樹・水稲・茶	0.89 ha	ha		
6 認就	F	施設野菜(イチゴ)	0.38 ha	ha	施設野菜(イチゴ)	0.38 ha	ha		
7 到達	G	露地野菜・露地果樹	1.60 ha	ha	露地野菜・露地果樹	1.60 ha	ha		
8 利用者	利1	露地野菜・露地果樹	0.50 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.50 ha	ha		
9 利用者	利2	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.61 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.61 ha	ha		
10 利用者	利3	露地野菜・露地果樹・オリーブ	1.35 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	1.35 ha	ha		
11 利用者	利4	露地野菜・露地果樹	0.37 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.37 ha	ha		
12 利用者	利5	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.42 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.42 ha	ha		
13 利用者	利6	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.48 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.48 ha	ha		
14 利用者	利7	露地野菜・露地果樹	0.21 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.21 ha	ha		
15 利用者	利8	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.26 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.26 ha	ha		
16 利用者	利9	露地野菜・露地果樹	0.13 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.13 ha	ha		
17 利用者	利10	露地野菜・露地果樹	0.20 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.20 ha	ha		
18 利用者	利11	露地野菜・露地果樹	0.63 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.63 ha	ha		
19 利用者	利12	露地野菜・露地果樹	0.85 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.85 ha	ha		
20 利用者	利13	露地野菜・露地果樹	1.08 ha	ha	露地野菜・露地果樹	1.08 ha	ha		
21 利用者	利14	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.52 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.52 ha	ha		
22 利用者	利15	露地野菜・露地果樹	0.02 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.02 ha	ha		
23 利用者	利16	露地野菜・露地果樹	0.32 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.32 ha	ha		
24 利用者	利17	露地野菜・露地果樹	0.67 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.67 ha	ha		
25 利用者	利18	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.44 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.44 ha	ha		
26 利用者	利19	露地野菜・露地果樹	0.25 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.25 ha	ha		
27 利用者	利20	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.32 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.32 ha	ha		
28 利用者	利21	露地野菜・露地果樹	0.08 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.08 ha	ha		
29 利用者	利22	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.95 ha	ha	露地野菜・露地果樹・オリーブ	0.95 ha	ha		
30 利用者	利23	水稲	0.36 ha	ha	水稲	0.36 ha	ha		
31 利用者	利24	露地野菜・露地果樹	0.06 ha	ha	露地野菜・露地果樹	0.06 ha	ha		
32			ha	ha		ha	ha		
33			ha	ha		ha	ha		
34			ha	ha		ha	ha		
35			ha	ha		ha	ha		
36			ha	ha		ha	ha		
37			ha	ha		ha	ha		
38			ha	ha		ha	ha		
39			ha	ha		ha	ha		
40			ha	ha		ha	ha		
			17.08 ha	0 ha		17.08 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。